学校だより
一ノ宮
鈴鹿市立一ノ宮小学校
発行者　江藤　健一
2020(令和2)年11月2日

読書の秋に！

秋が深まり，朝夕はずいぶん寒くなってきましたが，日中は暖かさを感じ，1年の中でも過ごしやすい季節となっています。過ごしやすさの表れでしょうか，「食欲の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」そして「読書の秋」など，秋と結びつく言葉はたくさんあります。

さて，学校では読書活動に力を入れています。「先生のおすすめの本」「今日のラッキーナンバー」「テーマ読書」「どんぐり週間」「先生のお話宅急便」など様々な取組を行っています。日常的にも「昼読」などすき間時間に読書するように働きかけています。

また，図書館ボランティアさんに壁面画を季節に合わせて制作掲示していただいたり，巡回図書指導員さんに定期的に来校していただき，読み聞かせやブックトークをしていただいています。

読書は，言語活動の基礎となります。読解力もつきます。そして何より，豊かな心情を育むことにつながります。ご家庭で一緒に読書する時間をつくっていただいたり，読み聞かせをしていただいたりして，秋の夜長を過ごしていただいてはいかがでしょうか。

1　交通安全教室について

１０月１２日(月)に，1・3・6年生を対象に「交通安全教室」を実施しました。

今回は，鈴鹿警察署交通防犯課の方を講師に，自転車の安全な乗り方について学習しました。ヘルメットの正しい着用の仕方（地面と水平になるようにかぶり，あご紐はストッパーをする），交差点での一時停止の重要性と確認の仕方（「右・左・右・後ろよし」）を中心に教えていただきました。今回学んだことを，実際の生活の中で活かし，大切な命を守りましょう。

2　デイ・キャンプ（5年生）について

１０月１５日（木）に５年生がデイ・キャンプを，鈴鹿青少年センターで行いました。例年であれば，宿泊しての行事となりますが，新型コロナウイルス感染症感染防止対応のため，日帰りでの開催としました。

天気に恵まれた中，午前中は「焼杉」の制作，午後からは，青少年の森公園でウォークラリーを，その後，センターでキャンドル・ファイヤーを行いました。

制限のある中での活動でしたが，子どもたちはとても楽しんでいました。キャンドルファイヤーでは，厳かなセレモニーの後，ダンスで大いに盛り上がっていました。

デイ・キャンプとはなりましたが，子どもたちには心に残るものとなったようです。

3　業間かけ足，かけ足記録会の中止について

例年全校で実施してきました業間かけ足ですが，今年度は新型コロナウイルス感染症対策として重要なポイントである「密集・密接の回避」が難しいことから中止とします。また，かけ足記録会につきましても，業間かけ足を行えず十分な練習ができないため中止とします。ご了承ください。

なお，業間かけ足は，持久力や粘り強さを育成することを目的としてきました。中止に伴い，全ての学年で体育の時間に「５分間走」や「持久走」など持久力をつけるための運動に重点を置いた授業を実施します。

【次年度以降について】

業間かけ足の実施の有無について検討する中で，業間の教育的意義について改めて考え合いました。業間（２０分）には平常より，個別指導，話し合い，教育相談，児童会・委員会活動，実行委員会活動などの教育活動を行っています。また，子どもにとっては，遊んですっきりし，次の授業へ向かうための時間です。業間かけ足の目的や意義と他の教育活動との兼ね合いを総合的に判断し，次年度以降の実施の有無について決めていきたいと考えます。

4　健康観察チェックカードとマスクについて

最近，健康観察チェックカードに記入がなかったり，忘れてきたりする子が多くなってきています。また，マスクを忘れてくる子も増えてきています。

同居の家族も含めた毎朝の検温と健康観察，健康観察チェックカードへの記入と提出，およびマスクの持参・着用に改めてご協力をお願いします。（発熱等の症状のある場合や，本人あるいは同居家族が罹患あるいは濃厚接触者になった場合の対応につきましては，９月１日発行の学校だよりでご確認ください。）